

教科用図書調査報告書

甲府市教科用図書採択審議委員会

- 1 種目 地図
2 報告概要

教科書名 出版社名	特 徴
新しい社会 地図 東京書籍	<p>(1) 調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の諸地域を学ぶ際に様々な視点から捉えた多面的な資料が準備されており、地域を動態地誌的に捉えるのに有効である。 p14、p53、p75、p87～88、p93～94、p107～108、p111～112は歴史分野との関連性を意識した構成に、p29、p40、p48、p53、p114、p116、p118、p135～138、p141、p147、p153は公民分野との関係性を意識した構成となっている。地理的分野の学習だけでなく、他の分野においても有効に情報を得ることができる。 <p>(2) 地域や我が国の国土に関する地図や資料が適切に取り上げられているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> p174 日本列島の地図では、択捉島から与那国島までを3ページにわたり掲載していて、日本列島の広がりを感じることができる資料である。 山梨県に関連した資料が取りあげられている。p102「甲府盆地の農業の変化」、p131「日本の地形（京戸川扇状地）」 <p>(3) 地図や資料の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各ページに独自のキャラクターである3匹のミツバチ「ミツバチーズ」が登場し、それぞれ異なる視点で問いを出しているため、生徒が主体的に資料を活用して学ぶのに有効である。 各ページに問いと答えを見ることができる二次元コードがあるため、主体的に学習しやすい。 p53「アメリカ合衆国の拡大」「世界に展開するアメリカ軍」の資料は、歴史・公民の学習につながるものとなっている。 p111～p112に江戸と東京の大きな鳥瞰図があり、発展の様子を比較できる。 比較的暗めな色を使うことで色覚特性により対応している。 <p>(4) 写真、挿絵、統計資料、地図等の表記や表現が適切であり、資料が活用されやすいよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地図やグラフの色使いが淡く、目が疲れにくい。 p1 ヨーロッパ拡大図からも、ウクライナとロシアの位置関係がわかるように配置されている。p12の植物の緯度による景観変化、標高による動植物の変化がわかりやすい。 各ページに二次元コードが用意され、PC上でも資料を確認できるようになっている。
中学校社会科	<p>(1) 調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができる内容であるか。</p>

<p>地図</p> <p>帝国書院</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界・日本の諸地域を学ぶ際に様々な視点から捉えた多面的な資料が準備されている。また、資料と資料の関連性がしつかりしており、諸地域を動態地誌的に捉えるのに有効である。 ・p35～36、p85～86、p93～96、p107～114、p117～118、p133～136、p173～174、p196～198 は歴史的分野との関連性を意識した構成に、p8～14、p85～86、p135～136、p163～166、p197～198 は公民的分野との関係性を意識した構成になっている。また、目次からもそれがわかるようになっている。地理的分野の学習だけでなく、他の分野においても有効に情報を得ることができる。 ・p159～162 では、自然災害・防災に関する資料がわかりやすくまとめられており、防災意識を高めるために有効である。 <p>(2) 地域や我が国の国土に関する地図や資料が適切に取り上げられているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体を通じて防災に関する地図資料が様々な視点から多く取り上げられている。 ・山梨県に関連した資料が多く取り入れられている。p126「甲府盆地の果樹栽培」、p139「関東地方の工業地域(忍野の産業用ロボット)」、p155「地形の特色(甲府盆地の扇状地)」、p173「日本の世界遺産と史跡(富士山)」、p174「日本の伝統的な料理(ほうとう鍋)」 <p>(3) 地図や資料の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ページに「地図で発見!」という地図をもとに確認したり問いを深めたりする課題が設定されており、生徒が主体的に資料を活用して学ぶのに適した内容となっている。 ・p1～3世界地図に、縦横に番号とアルファベットが配置されており、緯度経度がわかりやすくなっている。 ・p9～14「地図で考える持続可能な社会」で、地図をきっかけに社会問題について自主的な学習に誘導できるようになっている。 ・p76「エルニーニョ現象の発生」の地図資料により、エルニーニョが周辺地域にどのような影響を与えるか理解できる。また、太平洋・インド洋を示した地図の中に、APEC参加国がわかるようになっているのもよい。 ・p85 では、沖縄県の地理的特性や沖縄戦の戦跡などの資料が公民や歴史の学習にも有効に使用できる。また、p93 では、瀬戸内海周辺の歴史に特化した地図で、この地域の歴史的重要性を学習することができる。 ・p101 では、さまざまな視点から中国四国地方の特徴を取り上げ、特に広島市付近の水害の碑の分布から、防災の被害を防ぐための方策を考える視点を与えている。 ・配色が鮮明で、見やすい。 <p>(4) 写真、挿絵、統計資料、地図等の表記や表現が適切であり、資料が活用されやすいよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配色が鮮明で、見やすい。掲載されている資料の点数が多く生徒が主体的に資料を活用して学ぶのに適している。p1の目次の文字が読みやすく、目的のページを検索しやすい。その他のページでも文字の書体・大きさが見やすい。
-----------------------	--

	<ul style="list-style-type: none">• 北極点、南極点から見た大陸の位置関係が表示されており、経度との関係がわかりやすい。• 自然の統計（山や川、島、湖沼について）のデータがまとめられている。• 各ページに QR コードが用意され、PC 上でも資料を確認できるようになっている。
--	---